

中央大学学員会 第35号 49年白門会会報

発行日 平成29年12月9日 (年2回発行)
 発行人 山崎 厚 太
 発行所 中央大学学員会49年白門会
 印刷所 (有)東光美術印刷

東京都港区浜松町1-24-5 第3河原ビル3階 サザンフラックス労務室

49年白門会のホームページ → <http://www.gakuinkai.com/hakumon49/>

49会のホームページから「会員の部屋」に入る際のユーザー名は49nen、パスワードはhakumonです。

49年白門会のメールアドレス → hakumon49@gakuinkai.com

会員の皆様の登録・変更をお願いします。PC、携帯でも可能です。

CONTENTS

- 1ページ ★男も「わろてんか」 葛西聖司
- 2ページ ★2017年総会議案報告
- 3ページ ★2017年総会・懇親会レポート
- 4ページ ★会員からのエッセー「時間の過ごし方」
- 6ページ ★友へのメッセージ 俵谷隆行 ★楽苦我喜 千葉幸嗣
- 7ページ ★新年会のあじ自慢 ★事業部掲示板 ★箱根駅伝予選会観戦記
- 8ページ ★「デイライトの会」報告 ★編集後記
 ★「ホームカミングデー懇親会、ゴルフ会中止」報告

49年白門会

(題字・葛西聖司)



わたしの専門は日本の伝統芸能。楽器を演奏したり、浄瑠璃など声を活かしたり、踊ったりときまじまな分野の方と仕事をしますが、80代90代の現役さんがいっぱいいます。今秋、ふたつの箏の演奏会で解説をしました。主催者としても92歳でした。また伝統芸能ではありませんが、舞台、テレビドラマで活躍の演出家、石井ふく子さんと対談しました。御年91歳。石井さんの親友、脚本家の橋田壽賀子さんは92歳です。石井さんは、劇場、スタジオへ出かけ、本読み、立ち稽古、舞台稽古、初日とすべて、俳優の演出に付き合います。外へ出るのが億劫では務まりません。また大きな声で指示しなければ人は動いてくれません。俳優だけではなく照明、音響、大道具、小道具すべてに目を光らせます。

対談したのは明治座の稽古場で実際のセットが組まれていました。『おんなの家』という炉端焼店、三姉妹の人生喜劇。仏壇の遺影は小道具ですが、石井さんの父であり、新派の名優、伊志井寛の写真を使用し、女優さんたちが手を合わせるという、観客から見えないところに心配りをします。また、稽古場に手作りおにぎりを差し入れたら、デパートにも頻りにでかけ、ドラマの小道具を探したりと精力的な毎日です。詳しく書いたのは、たんなる長寿ではなく、現役長命の秘密がこれだということ。自分の仕事だけではなく、目配り、気配りしながら常に表に出るという精神でしょう。

われわれリタイア世代は、こういう人たちの健康長寿を学ぶべきです。お稽古事を始めるのではなく生活態度です。まず外に出ること、会話をすること、全身を使うこと、ボランティアなどある程度のことをまかされ責任を持つことも同じですね。今秋、武蔵野市の敬老の集いに出席した。100歳以上は97人いてそのうち8割が女性とか。たしかに冒頭から書いてきた90歳以上の方々は全員、女性です。男性は女性に学ばなければいけません。家事をこなし、よくしゃべり、情報収集は熱心。さらに大切なのは「笑い」。反心早く心が柔軟。「男は黙って」の時代は終わりました。文句ばかりで怒鳴っている人。男性に多いですね。命を縮めてしまいます。嫌なことを笑い飛ばせるような「空元気」も長寿の手立てです。



男も「わろてんか」 49年白門会副会長 葛西 聖司

【49年白門会2017年総会】

2017年6月10日(土)に2017年の総会が御茶ノ水の「お茶の水ホテルジュラク」で開かれました。
新しい事業活動も始まり、20周年に向けて動き始めます。

第1号議案

2016年度事業報告

- 1・各行事
- (1) 2016年4月8日(金) 第14回 49年白門ゴルフ会(16名)
 - (2) 2016年4月16日(土) 囲碁将棋同好会 第3回(7名)
 - (3) 2016年7月2日(土) 総会・懇親会(お茶の水ホテルジュラク/50名)
 - (4) 2016年7月16日(土) 囲碁将棋同好会 第4回(6名)
 - (5) 2016年8月8日(土) ビアパーティ(お茶の水ホテルジュラク「あけびの吏」/22名)
 - (6) 2016年10月15日(土) 囲碁将棋同好会 第5回(5名)
 - (7) 2016年10月23日(日) 第25回ホームカミングデー(41名)
 - (8) 2016年10月24日(月) 第15回 49年白門ゴルフ会(17名)
 - (9) 2016年11月26日(土) 日本銀行貨幣博物館見学と忘年会(21名)
 - (10) 2017年1月28日(土) 新年会(「フリオール」/56名)
 - (11) 2017年2月25日(土) 囲碁将棋同好会 第6回(5名)
 - (12) 2017年3月8日(水) 第1回 デイライトの会(15名)
- 2・中央大学49年白門会会報発行
- ・第32号・2016年6月11日(土)
 - ・第33号・2016年12月10日(土)
- 3・中央大学49年白門会役員会活動
- ・第96回・2016年4月23日(土)
 - ・第97回・2016年6月11日(土)
 - ・第98回・2016年9月10日(土)
 - ・第99回・2016年12月10日(土)

4・会員数

会員総数(279名/2017年6月4日現在) 2016年度新入会員数11名

第3号議案

2017年度事業計画案

- 1・中央大学49年白門会事業基本計画
同期相互の親睦・交流を推進するとともに、会のガバナンス強化を図り、会創立20周年(2020年)、卒業50周年(2024年)に向け新規会員の増強活動を行う。
- (1) 新入会員の増強
(2) 同好会活動を活性化し会創立20周年並びに卒業50周年に備える。
- 2・2017年度事業計画(案)
- (1) 「第16回 49年白門ゴルフ会」
2017年4月7日(金)
 - (2) 「囲碁将棋同好会 第7回」
2017年4月15日(土)
 - (3) 「総会・懇親会」
2017年6月10日(土)
 - (4) 「囲碁将棋同好会 第8回」
2017年7月15日(土)
 - (5) 「第2回 デイライトの会」
2017年8月初旬
 - (6) 「囲碁将棋同好会 第9回」
2017年10月14日(土)
 - (7) 「第26回ホームカミングデー」
2017年10月22日(日)
 - (8) 「第17回 49年白門ゴルフ会」
2017年10月23日(月)
 - (9) 「第3回 デイライトの会」
2017年11月中旬
 - (10) 「囲碁将棋同好会 第10回」
2018年1月20日(土)
 - (11) 「新年会」
2018年1月27日(土)
 - (12) 「第4回 デイライトの会」
2018年3月初旬

第2号議案 2016年度収支決算報告について(2016年4月1日～2017年3月31日)

(収入の部) (単位:円)

費目	決算額	概要
会費収入	435,000	会費 139名×@3,000円= 417,000円 入会金 10名×@1,000円= 10,000円 その他 8,000円
懇親会収入	728,000	総会 49名×@8,000円= 392,000円 新年会 56名×@6,000円= 336,000円
雑収入	106,464	学生会活動補助金 80,000円、預金利息 24円 学生会総会講演補助 20,000円、学生会費納入協力金 6,000円、二次会余剰金他 440円
収入計	1,269,464	

(支出の部) (単位:円)

費目	決算額	概要
通信費	212,812	案内状発送費 185,371円、会員宛礼状、後納郵便手数料他
事業費	240,071	会報印刷 160,056円、ホームカミングデー費用 46,223円、他
懇親会費	705,027	総会 363,569円、新年会 341,458円
事務費	17,131	事務局コピー代他
交際費	30,000	学生会広告 30,000円
雑費	32,618	送金手数料、振替口座手数料他
支出計	1,237,659	
収支差額	31,805	
前年度繰越金	81,743	
次年度繰越金	113,548	

第4号議案 2017年度収支予算(案)について(2017年4月1日～2018年3月31日)

(収入の部) (単位:円)

費目	決算額	概要
会費収入	460,000	会費 140名×@3,000円= 420,000円 入会金等 10名×@4,000円= 40,000円
懇親会収入	700,000	総会 50名×@8,000円= 400,000円 新年会 50名×@6,000円= 300,000円
雑収入	180,000	学生会支部活性化支援 30,000円 学生会活動補助金 100,000円 会報コンテスト優秀賞 50,000円
収入計	1,340,000	

(支出の部) (単位:円)

費目	決算額	概要
通信費	200,000	案内状発送費 170,000円、後納郵便手数料25,000円、会員宛礼状5,000円
事業費	220,000	会報印刷 170,000円、ホームカミングデー費用 50,000円
懇親会費	700,000	総会 50名×8,000円=400,000円、新年会 50名×6,000円=300,000円
事務費	30,000	事務局コピー代他
交際費	40,000	学生会広告 30,000円、他支部への祝金 10,000円
雑費	47,000	目隠しシール 37,500円、振替口座手数料他 9,500円
支出計	1,237,000	
収支差額	103,000	
前年度繰越金	113,548	
次年度繰越金	216,548	

いつも楽しく参加するだけで 元気になる総会・懇親会!!

前期高齢者になりリタイア組が大部分の参加者。総会後に用意されていたのは「特殊詐欺被害防止のための実演式防犯講話」。我々には身の引き締まる寸劇でした。2時間の懇親会は元気を確認しあいました。プレゼントは宮崎県の特産品でした。

例年総会は7月初めなのですが、

今年は6月10日の土曜日に開催されることになり、「お茶の水ホテルジュラク」に43名の同期が集まりました。

定刻の12時に原伸正幹事長の司会により2017年総会が始まりました。議長は山崎厚太会長。千葉幸嗣事業部長から2016年度事業報告、2017年度事業計画案があり、例年開催している「ジパパーティ」や「忘年会」等飲酒の会はやめ「デライトの会」を推進することが報告されました。

黒澤義口会計部長からは2016年度収支決算報告、2017年度収支予算の説明がありました。今年度は「学員会支部活性化支援」で「デライトの会」の発足により3万円が、「第2回支部会報コンテスト」で49会の会報が優秀賞になり賞金5万円がそれぞれ雑収入として入金されたことが報告されました。会則の改定について山崎会長から説明があり5つの議案はすべて全員の拍手で承認されました。

あなたも被害者!?

総会終了後、東京都青少年・治安対策本部が行っている「特殊詐欺被害防止のための実演式防犯講話」と



被害者のほとんどは高齢者、あなたですよ!!

いう寸劇が用意されていました。

特殊詐欺の犯行手口や被害防止のポイントを随所に織り交ぜた、男性4人女性2人の「自然堂(じねんどう)」というプロの劇団員による臨場感あふれる舞台でした。東京都での昨年の特殊詐欺の被害は2032件で被害額は61億円。詐欺の被害にあうのは9割が60歳以上でその8割が女性だそうです。

舞台では「母さん助けて」「母さんお願い」という犯行のマニュアル書を手にした詐欺師が母親に電話をします。オレオレ詐欺だけでなく架空請求詐欺、融資保証金詐欺、医療費還付金詐欺等65歳以上の私たちには身の引き締まる30分間でした。

1時から懇親会がスタート。山崎会長の挨拶に続き白岡48会支部の山口会長から「49会は元気があってうらやましい」というお言葉をいただきました。乾杯は大竹副会長。「今年は酉年ですので先ほどの寸劇に有ったようにサギに逢わないよう、カモにならないよう、健康のためたばこもスワンように」という鳥の名前を入れたお話で乾杯。

4つのテーブルにはそれぞれ10人ぐらゐが集まって歓談の輪が広がります。料理も飲み物もたっぷりあります。寸劇のオレオレ詐欺から運転免許の返納、交通違反切符のこと、旅行、病氣、年金電話は尽きません。今回は高橋カメフラマンが食事でもとらずカメフラを向け続けていました。

じゃんけん大会で 宮崎名産品を!!

開宴から1時間後、恒例のじゃんけん大会が開かれました。今年のプレゼントは宮崎名産品。宮崎といえは鶏、焼酎、マンゴー、シイタケ。今回は宮崎県出身の福松征男幹事が地元霧島酒造株式会社に総会への協賛のお願いをしたら、霧島酒造さんからは快く「白霧島」6本を提供していただきました。霧島酒造



福松さんと特別賞の「白霧島」

さんは地元宮崎県でネーミングライツ(施設命名権)・スポンサー企業として活躍しており「KIRISHI IMA」の名をつけたスポーツ施設が各地にあります。福松さんが展示した「協賛・霧島酒造株式会社のご案内」のコーナーにスポーツ施設の写真と共に、「晩酌(ダレヤミ)は焼酎だ霧島!!」の紹介もありました。

千葉事業部長の出ずじゃんけんに対して次々と勝ち残った人が決まり20人ほどが賞品をゲットしていききました。最後に残ったのが特別賞の「白霧島」。この6本をめぐってまだ賞品をゲットしてない20人以上がじゃんけんに挑戦。最後の1本がなかなか決まらず4人でじゃんけんが決定。このじゃんけん大会は毎回盛り上がりますが、今回も大いに盛り上がった20分間でした。

落研出身の根本さん石川さんによる恒例の「中大節」で全員が会場を

練り歩き、応援歌と校歌を肩を組んで歌い2時間の宴会もフィナーレ。今春から中央大学の理事に就任された山崎司平副会長が「高齢になると背中が曲がってしまいます。背伸びしましょう」とこれまた恒例(高齢)の方歳三唱で締め切っていました。

宮崎銘菓のキンカン餅や延岡発祥・破れ饅頭が参加賞としてプレゼント。外は暑さも治まったようので、ほろ酔い加減で二次会の御茶ノ水駅方面に向かいました。(広報部)



会員からのエッセー

「時間の過ごし方」を語る

今回のテーマは「時間の過ごし方」ということで、リタイアされた方がほとんどの会員の方に書いていただきました。皆さん実に充実した毎日を過ごしています。有り余る(?)時間を無駄にしない過ごし方のヒントが、ここに隠されていますよ。

楽しく生きる

稲田耕一 (商) 東京都
狛江市

我々の年代で一番大切なことは、健康だろう。健康の秘訣は、楽しく生きることだ。難しいこと、新しいことに対し、「つらいと思うようまくいかない。楽しいんだ、楽しいと思いたい」で生きるのだ。自分の気持ちや前向きになる。周りの受け取り方が違う。残りの人生にとっては、気持ちの持ちようで、大きな差になるに違いない。

定年して、「毎日が日曜日」となった。毎朝何をしようかと考えるのは、大変だ。そこで、「馴染み」を作ろうと考えた。馴染みの喫茶店、大型書店、図書館、蕎麦屋、飲み屋など。気に入ったら足しげく通う。暇な時にすぐに行ける場所だ。

毎日の習慣付をするようにした。12時迄に寝て、朝は7時前に起床する。寝起きの時間を決めるのは大切で、だらだら生活しない決め手だ。読書も散歩も日課としている。多くの決め事はしない。決めた事は必ず守る。決め事は相手の立ち位置で考えてから決める。これが家族や友

人との信頼を築くのに重要なことだ。最後に、人生楽しく生きるのには小さな「楽しみ」を持つことだろう。予定が決まると、心がうきうきする。

大学の市民講座(政治・経済・星座・ジャズ、陶芸教室他)、『東京散歩』(書店販売)で歩き回る。日帰り・宿泊旅行(旅行社企画)。コンサート、スポーツジム等何でもありだ。またパソコンで『東京ニアサークル趣味』でいくらでも探せる。

人生楽しいと思ひ込み、いつまでも楽しく生きたいものだ。

カレンダーが真っ黒!?

高木一成 (理工) 東京都
立川市

2009年4月に定年退職し、のんびりしようと考えていたが、小さな技術者集団のコンサルタント会社から声が掛かり、それなりに忙しい日々を5年間程過ごしました。ところが3年程前からプロジェクトがなくなり自宅に居ることが多くなると、愚妻の機嫌が悪くなりまして。そこで、市の広報を母念に調べ参加することにしました。

月曜日-地域のカラオケの会

水曜日-中学校の数学教師補助
金曜日-飯能PCでゴルフ
土曜日-午前テニス&夕方外国人の為の日本語教室支援講師

日曜日-午前テニス、午後Free火曜日と木曜日をFree Dayとし仕事を含め色々なイベントを上手くはめ込みやりくりしています。

愚妻との共通の応援活動で、大相撲大鵬道場大鵬部屋応援&観戦訪問。縁あり大鵬さんの孫が中大相撲部に入学したことから大学相撲部の後援会員になり力が入っています。

また、頼まれると、断れない性格の為世話役が増え、特に以下のゴルフ会の幹事活動に奮闘しています。

49年白門会(春秋) 会社同期会(春秋) 会社OB会様ゴルフ会(年4回)

以上、結構それなりにカレンダーが真っ黒くなって居り、ポカが出る年頃になってきましたので、出来る限り何もない日を週に1日は作るように努力しています。

計画があるが、気力アップが先かなく!?

加納幹郎 (経) 愛知県
春日井市

独立して早くも8年目となり、そ

ろそろ閉店後の過ごし方を考えようとしている矢先に【時間の過ごし方】のテーマを与えられ、そのタイムイングの良さにビックリしております。

仕事が多忙な時には気にならなかつた【管理部長】(カミさん)との空間の取り方や趣味の楽しみ方に注意するようになりました。渡辺淳一の「孤舟」の主人公の様にならないように、管理部長には気を遣い、

- 一、空間を共有しない
- 二、邪魔をしない
- 三、なるべく経費をかけない

をベースにした過ごし方を考えています。とは言え実行するのはなかなか難しいものです。私の暇な時の一週間の主な予定は

- ・月、火曜日は全くのフリー
- ・水、木曜日の午後からゴルフ自習
- ・金曜日の午後からゴルフレッスン
- ・土、日曜日の午前中はテニスの練習

まだまだ自由時間はタップリとあります。これをいかに消費するか考えものです。今計画しているものは、一人暮らしに備えての料理教室通い、ボケ防止と友人探しを兼ねての大学の市民講座や川柳講座への参加、また自宅に40数年積んである数十冊の文学全集の読破、普通列車での日本列島縦断旅行等々メニューは揃えることができました。ただ、実行に移す気力が衰えてきたのが心配です。

先ずは、気力をアップさせる方法を取得することが先の上です。ご同輩の実例のご開示をお願いします。

しがらみを整理

堀井信行 (理工) 栃木県
小山市

家庭の都合により早期退職してはや12年になります。当初は両親が病弱であったため、ほとんど家を留守にできず、主業に徹しました。その頃は、サラリーマン時代に比べ、十分時間はあったはずですが、その様な思いはありません。たぶん心の余裕がなかったのだらうと思えます。

両親が亡くなった後、それを持つかのように、自治会の役員の話がありました。これは、いつかは通る道だと思っ引き受けました。

その後、地域コミュニティの広報部員が加わりました。自治会の役員は、2年前に退任しましたが、今年からコミュニティセンターの施設管理の仕事を引き継ぐを得ない状況になり、現在に至っております。

いままでも運動とか趣味とかいろいろやってみましたが、他の用事が入るとそちらが優先され、いつの間にかやらなくなる繰り返しでした。今回「時間の過ごし方」エッセーの依頼があり、改めてここ数年を振り返ると、実に充実感や達成感の少ない時を過ごしてきたと感じます。

今後、これまでの延長で過ごしていくのか、何か没頭できそうな新しいことに巡り合えるのかわかりませんが、健康に気を付けても、元気でいられる年数は確実に減っていきます。健康寿命71歳まであと4年、この辺

で今までのしがらみを整理して、もう少し自分だけの時間があってもいいかな〜と思うようつになりました。後悔しないためにも！

規則正しくは楽だが面白くもなし…

岡部立道 (法) 東京都 渋谷区

51歳で会社を早期退職し、15年以上も、一人で気ままに暮らしてきた。たっぷりとある自由な時間は、時に苦痛でもある。時間に枠をはめ、毎日、規則正しく生活すると比較的楽に過ごせるような気がする。

6時起床、11時就寝。定時に3度の食事。午前は読書、午後は運動、夜のテレビ。こんな具合である。

日中は自宅には居ない。環境を変え、気分を切り替えるためである。図書館や喫茶店で読書を始める前には、30分ほど自宅周辺を散歩する。気持ちが自然と前向きになる。

本はテーマを決めて、関連するものを読み抜けてゆく。3時間の読書は、頭の鍛錬であり、心の糧である。近頃では、萩原延壽『遠い崖』アーネスト・サトウ日記抄』(全14巻)が読み心えがあった。

月水金の週3日、ジムで3時間ほど体を動かしている。心地よい疲れが身に良い。残る2日は街の散策等である。週末は、渋谷から郊外にかけて、多摩川べり等を平日ほど歩く。

10年以上も、春秋に2週間ずつ、四国の遍路道(一周約千二百キロ)

を歩いてきた。歩行距離は一万二千キロ、宿泊は400日を越える。1年前、膝を痛め10周で中断している。一定の生活リズムを保ちながら、都心の片隅で、一人ひっそりと隠者のように暮らしている。穏やかだが、面白くもなし。

暇つぶしもなかなか楽ではない。

これからが仕上げのスタート

蓮実俊弘 (法) 埼玉県 久喜市

小生は最大手の総合物流会社を定年退職し、一年余りぶらぶらしたり、趣味の音楽を聴いたり、映像を観たりしていました。時間がもったいないこの思いで、現役時代とは異なった職に就きたいと思い、派遣会社を通じ公務の仕事を探し、さいたま

新都市に所在する防衛省北関東防衛局に勤務をしております。ここでの職務は自衛隊基地の周辺の住民にテレビの聴取障害に対する、いわゆる迷惑料としてNHK受信料の半額相当を補助のための申請書の受付、書類審査事務です。週5日フルタイムで現役時代と変わらないので、土

日の時間活用を述べさせて頂きます。皆様は弘兼憲史著『60歳からの手ぶら人生』を読まれたでしょうか。ここでは60歳(65歳)は起承転結の「結」であると綴っています。仕上げの時の始まりの時です。

小生は、先ずは、現役時代は時間の制約で旅行が出来ませんでしたので、大学のクラスメイト数人と和気あいあい旅行を楽しんでおります。また、弘兼流では異性と付き合いを楽しむ「あり、たまたま、元取引先の退職した女性と趣味クラシック音楽」が合い、音楽談義をしたり、コンサートに出掛けたりしています。また、内館牧子著「終わった人」も、第2の人生をテーマにした本で、是非、一読をお勧めいたします。

最近、ようやく地域活動、ボランティアですが、自治会役員として労しており、これまで疎遠であった住民との交流の機会があり、貴重な体験をしております。

世界遺産への旅

三溝芳春 (経) 神奈川県 横浜市中区

サフリーマン生活をリタイアし4年が経ちました。リタイアする時、今後の人生をどう過ごすのか自分なりに考えた事は、第一に仕事はしない、第二に自由気ままに過ごす居場所を確保する、第三に健康寿命の間に世界遺産(海外)を訪ねるといふ事でした。

この思考の原点は、子供達3人が結婚独立し、これから妻と二人老後生活をどう過ごすのか考えた時、妻は私の単身生活の間(最後の勤務が沖繩での4年半)、自分なりの生活リズムや友人関係等を築いている中で「濡れ落ち葉、掃いても掃いても絡みつく」的二人生活を避けるこ

とでした。そして、お互いストレスが無い老後生活を歩んで生きたいという思いからでした。

この4年、リタイア後直ぐ購入した箱根強羅温泉のセカンドハウスへほぼ毎週末、時には一人で、時には妻と、時には友人と、山の散策や温泉三昧したり、年2回の海外旅行をしたりと過ぎて来ました。

こんな生活をしていると、痴呆症に成らないかと自分自身心配していますが、頭の体操として、株をやりながら社会経済情勢を分析したり、次に行く世界遺産の事前勉強(語学含む)をしたりすることで、何とか脳を覚醒させています。(でも、このエッセーを書くのに漢字を忘れて困りました)

何はともあれ、大望を願わず、ストレスを貯めず、健康に留意して、「老いの儂倅」を味わいながら歳を重ねて生きて行くと思っております。

国際ジャズデイで市民ボランティア

日高 晃 (経) 宮崎県 宮崎市

この世に生を受け、還暦を迎えて「第一の人生」を終えた。この終わりが、新しい「第二の人生」の始まりでもあり、それから5年の歳月が過ぎようとしている。

会社は「法人」という人格を持っている。地域において、顧客の支持を得て成長していく一方で、地域にどのような向き合いのよう取り

組んでいくのか、「企業市民」として人格が問われていきます。

取り組みのひとつに、「宮崎国際ジャズデイ430」があります。2011年、ユネスコ総会で4月30日を、国際理解・人々の協力関係の推進及び教育的ツールとしてのジャズの価値を深める目的で、「国際ジャズデイ」が採択され、昨年は、170ヶ国でそれぞれの地域で開催されました。宮崎でもこの趣旨に賛

同じ、市民ボランティアで構成された実行委員会で様々なプログラムを組んで開催しています。メインプログラムとしては、ジャズ界大御所「山下洋輔スペシャルグループ」の演奏ですが、教育プログラムの次世代を担うことも達との「夢の共演」が大きく取り上げられ、注目されています。これも達が一流の音楽に触れ、ジャズ文化(自由な自己表現)を知り、世界と結びついていく。成果としては、小学校吹奏楽部が全国バンドフェスティバルで金賞受賞。その他のプログラムとしては、写真展・映画祭・大学での市民講座(10回開催・フレコンサートなど)。

市民ボランティアのメンバーの大半は、消防局長、劇場副館長、銀行員などの退職職だ。それに写真家、デザイナー、シナリオライター、吹奏楽指導者などが、毎週実行委員会に参加して、アイデアを出し合って和気あいあいと楽しく活動している。感性豊かな子ども達の5年後10年

後の成長が何よりも楽しみだ。

友へのメッセージ

『人生の第2ステージを迎えるにあたり』

俵谷 隆行(法) 東京都 府中市

近年世界各地で、『異常気象』が多発している。猛暑、大雨、竜巻、突風まるで地球の内部が悲鳴をあげている感じがします。

天災は、誰も遭遇したくないものですが、私は一度南九州で直接体験しました。私は、生産財を中心とする某電気通信メーカに就職し営業畑を歩んできました。入社18年後の1992年4月初の転勤異動。勤務地は、鹿児島です。異動初日高速を夜間市内に向け移動して行く中、遠方に市内のネオンがゆらゆらとまるでオアシスのように幻想的に見えたのを今でも鮮明に記憶しています。

鹿児島は、西郷隆盛、大久保利通等明治維新を成し遂げ日本を近代国家へと変えていった多くの偉人を輩出しています。また、錦江湾に浮かぶ桜島は、2万6千年前に誕生し17回の大噴火を繰り返し1914年の大正噴火で大隅半島の一部となりました。

私が、鹿児島に暮らした2年間の間に大きな噴火は、2回ありました。地鳴りとともに窓ガラスが音波衝撃で割れんばかりでした。また降灰ま

じりの雨にあたる白いワイシャツが、一夜にしてビヨウ柄となり洗濯してもなかなか灰が落ちないという事で、少し前までは降灰手当りするものが支給されていたそうです。

入居したマンションでは、古くからマーケットを経営してこれたご家族とお隣同士になりました。驚いた事は、あるイベントに参加したところそのご家族・親族全員がおられまるでお正月のお祝いのごとくお重を重ね焼酎での大宴会が始まったことです。近年東京では、まるで見られなくなった光景でした。更に杯が進む内に分かったことですが、その家族のご亭主は、私達と同じ中央大学の先輩だったことです。



現在も活発な火山活動を続けている桜島

翌年の6月、梅雨前線の影響により鹿児島県を中心として長期にわたる豪雨が続き8月6日には、市内を

流れる甲突川の氾濫により浸水。メイン通りがあっという間に川に変身し目の前を市内バスや車が流されていく様子は、驚きの光景でした。

弊社お客様の支店は、1階に多く在りかかなりの機器が水没し使用不能となりました。機器の入れ替え、修復保険対応等々復帰するまで相当の時間を要しました。県全体の被害状況は、死者・行方不明121名、負傷者348名、住宅被害60,247棟被害総額約3,002億円の大規模水害となりました。

65歳を迎えて今思うことは、25年前の鹿児島勤務時に受けた近隣の方々とのふれあい、ぬくもりを懐かしく感じる事です。文藝春秋10月号の特集『定年後の常識が変わった』にあるように、やはり人とのつながりとか、社会とのつながりとか自分の居場所がないとイキイキと生きていけないのが人間です。49年日門会はそういう意味で同年代を生き延びた同志としての居場所を提供し続けられる場所では、ないでしょうか。綾小路きみまろの言葉を借りれば『人間おしめ始めくだ』を胸に明るく、楽しく、元氣よく人生の第2ステージを生き延びましょ。

楽 苦 我 喜

千葉 幸嗣(商)

埼玉県 三郷市

「旅」への思い

四季折々の日本各地の旅をしたい、行ってみたい世界の国々を巡りその国の文化に触れたい、そんな気持ちに掻き立てられる年齢になってきました。また現役サラリーマンの私にとって、「旅は退任後、真先に実践したいテーマです。社員旅行や休日を利用した旅は時間に追われ、放しで、単なる「行って来ただけ」の中味の薄い思い出(?)でしかありません。

旅(ツーリズム)への思いが強くなってから、毎年ビッグサイトで開催される、世界最大級の旅の祭典「ツーリズム・エキスポ・ジャパン」に参加しています。日本に居ながらにして国内は勿論、世界各国の食べ物、観光、文化を味わえる祭典です。主催は日本観光振興協会です。国内47都道府県及び世界の130か国・地域から出展されます。

私は、3年前から岩手復興応援団のメンバーになり、岩手県観光ブースで観光・物産のお手伝いをしています。岩手県出身といえども四国に匹敵する面積を有しますので、来場者の方々から私の詳しくない地域について「この温泉街から岩手山がみえるんですか」等と質問を受けると、もう、お手上げ状態です。つくづく自分の出身県の観光地には自ら足を運んでおかなければならないと実感した次第です。

各県のブースでは観光地同様のインフォメーション舞台を用意してリアルな臨場感を味わうことができ楽しめます。また各県の観光協会が地元のお酒や肴でもてなしてくれ、嬉しい限りです。

外国ブースでも、リゾート風にセットされたテラスで日本では販売されていないワインやウイスキーを優雅な気分を試飲できます。各国から派遣された美人スタッフと楽しいおしゃべりしながら酔えます。今年は、ミス・グアムとミスター・グアムの美女、イケメンに会えてラッキーなひと時を過ごせました。





新年会の あじ自慢

新年会は
秋田県産の
お土産が付きます!!

新年会や総会では恒例になりつつある都道府県の名産品プレゼント。今回の新年会には秋田県の名産品がプレゼントされます。

秋田県と言えば秋田美人にきりたんぼ、しよつとる鍋。さすがに秋田美人はプレゼントできませんが「秋田美人カレー」はリストに入れました。当日のプレゼントを紹介します。

「稲庭うどん」
うごんと言えばこれですね。食感が滑らかな日本三天うどんの一つです。「じぶりがっこ」

秋田では漬物のことを「がっこ」と言います。干した大根を燻って米糠

に漬けた漬物です。

「しよつとる」
秋田県の県魚であるハタハタを原料にした魚醤（ぎょしょう）です。このしよつとるとハタハタで作る鍋がしよつとる鍋です。

「きりたんぼ」
つぶしたうろち米のご飯を竹輪のように杉の棒に巻き付けて焼き、棒から外して食べやすく切った食品。きりたんぼ鍋は秋田県の郷土料理。

「比内地鶏の秋田美人カレー」
日本三天地鶏として有名な比内地鶏の濃厚な脂の旨味を濃縮したスープと比内地鶏肉を使用。スパイシーなカレーです。ほかにクリームシチュー、ハヤシライスなどのレトルト食品もそろいました。

「うす焼もち」
落雁の一形態で、木などの枠に、小豆を炒って粉にしたものや砂糖などを入れて固めて焼いた伝統菓子。他にも日本酒などを用意しました。皆様のご参加をお待ちしております。

事業部掲示板

新年会

日時 平成30年1月27日(土)
12時〜14時
場所 「レストラン プリオール」
東京都千代田区神田駿河台3-11-5
中央大学駿河台記念館1F
TEL 03-3219-6005
会費 6千円

予選会は
これが
最後に!!

箱根駅伝予選会観戦記

会員増強委員会委員長 中島 章夫

昨年、連続出場が87回で途切れた箱根駅伝。地獄の1年を乗り越えて、予選会に臨んだ中央大学。新春の箱根を走る白地に赤の「C」が見られるか!! 予選会に行ってきました!!

前日からの雨で朝からひんやりした中、「2018年箱根駅伝予選会」が、立川の昭和記念公園にて10月14日(土)開催された。49年白門会仲間への声掛け活動が不十分であったため、私と会員増強委員会副委員長の高木一成氏の二人だけではあったが、最高の一日となった。

9時、武蔵砂川駅に集合し、第一応援ポイントの11km地点付近に移動、「49年白門会」ののぼり旗を2本セットし、携帯電話のTVを覗ながらスタートを待つ。9時35分予選会スタート。約30分後に選手が通過するのを小雨の中、待ち続ける。

沿道の交通規制がなされた後、はるか遠くに先導のパトカーが見える。その後ろのトップ選手がみる間に近づいてくる。予想通りケニヤの小柄な留学生、とにかく速い、あっという間に我々の前を駆け抜ける。次から次へ黒人の留学生が駆け抜けていく。先頭集団6人通過後、20名前後の第2集団が見えてくる。あっ！中大生がいる。一人・二人・

三人と通過する選手への応援にも熱が入ってきた。そして、次の大きな塊の集団の中にも中大生数名が駆け抜け、またその次にも成績に重要な10人目が120位前後で通過したのを確認できた。

順位	大学	記録
1	帝京大学	24分52秒
2	大東文化大学	25分00秒
3	中央大学	25分05秒
4	山梨大学	25分07秒
5	拓殖大学	25分09秒
6	清泉女子大学	25分10秒
7	国士大学	25分12秒
8	城西大学	25分14秒
9	上野大学	25分16秒
10	東京国際大学	25分18秒
11	日本大学	25分20秒
12	経国学院大学	25分22秒
13	東洋大学	25分24秒
14	法政大学	25分26秒
15	明治大学	25分28秒
16	立教大学	25分30秒
17	早稲田大学	25分32秒
18	慶応義塾大学	25分34秒
19	横浜国立大学	25分36秒
20	東京理科大学	25分38秒
21	同志社大学	25分40秒
22	関西大学	25分42秒
23	近畿大学	25分44秒
24	京都府立大学	25分46秒
25	京都産業大学	25分48秒
26	大阪府立大学	25分50秒
27	大阪経済大学	25分52秒
28	大阪工業大学	25分54秒
29	大阪府立大学	25分56秒
30	大阪府立大学	25分58秒
31	大阪府立大学	26分00秒
32	大阪府立大学	26分02秒
33	大阪府立大学	26分04秒
34	大阪府立大学	26分06秒
35	大阪府立大学	26分08秒
36	大阪府立大学	26分10秒
37	大阪府立大学	26分12秒
38	大阪府立大学	26分14秒
39	大阪府立大学	26分16秒
40	大阪府立大学	26分18秒
41	大阪府立大学	26分20秒
42	大阪府立大学	26分22秒
43	大阪府立大学	26分24秒
44	大阪府立大学	26分26秒
45	大阪府立大学	26分28秒
46	大阪府立大学	26分30秒
47	大阪府立大学	26分32秒
48	大阪府立大学	26分34秒
49	大阪府立大学	26分36秒
50	大阪府立大学	26分38秒
51	大阪府立大学	26分40秒
52	大阪府立大学	26分42秒
53	大阪府立大学	26分44秒
54	大阪府立大学	26分46秒
55	大阪府立大学	26分48秒
56	大阪府立大学	26分50秒
57	大阪府立大学	26分52秒
58	大阪府立大学	26分54秒
59	大阪府立大学	26分56秒
60	大阪府立大学	26分58秒
61	大阪府立大学	27分00秒
62	大阪府立大学	27分02秒
63	大阪府立大学	27分04秒
64	大阪府立大学	27分06秒
65	大阪府立大学	27分08秒
66	大阪府立大学	27分10秒
67	大阪府立大学	27分12秒
68	大阪府立大学	27分14秒
69	大阪府立大学	27分16秒
70	大阪府立大学	27分18秒
71	大阪府立大学	27分20秒
72	大阪府立大学	27分22秒
73	大阪府立大学	27分24秒
74	大阪府立大学	27分26秒
75	大阪府立大学	27分28秒
76	大阪府立大学	27分30秒
77	大阪府立大学	27分32秒
78	大阪府立大学	27分34秒
79	大阪府立大学	27分36秒
80	大阪府立大学	27分38秒
81	大阪府立大学	27分40秒
82	大阪府立大学	27分42秒
83	大阪府立大学	27分44秒
84	大阪府立大学	27分46秒
85	大阪府立大学	27分48秒
86	大阪府立大学	27分50秒
87	大阪府立大学	27分52秒
88	大阪府立大学	27分54秒
89	大阪府立大学	27分56秒
90	大阪府立大学	27分58秒
91	大阪府立大学	28分00秒
92	大阪府立大学	28分02秒
93	大阪府立大学	28分04秒
94	大阪府立大学	28分06秒
95	大阪府立大学	28分08秒
96	大阪府立大学	28分10秒
97	大阪府立大学	28分12秒
98	大阪府立大学	28分14秒
99	大阪府立大学	28分16秒
100	大阪府立大学	28分18秒

昨年11位だったが、見事3位！
本戦でもこの順位で頼むぞ中大！

高木氏から「昨年と違い、いいせん、いっているじゃない」との一言。中大選手の通過を確認し、応援場所を公園内へ移動、15km地点で藤原監督の同級生親子、その横になんと監督夫人とお嬢さんが一緒で、「去年とは全く違う、良かったね」と周囲から声がかかり、にっこり頭を下げられる姿に、1年間の苦勞が良く分かった。

結果発表のメイン会場に向かう。あちこちにたなびく中央大学学員会の各支部のぼり旗。メイン会場では、結果発



1月3日は大手町で万歳するぞ!!
中島(左) 高木(右) の両氏。

デイライトの会
第2回目も
大盛会!!

2017年
8月1日(火)

第2回「デイライトの会」が8月1日(火)、12名の参加で品川プリンスホテルのレストラン「和ビストロいちよう坂」にて開催されました。初参加が1名、リピーターも何名かいらして、女性の参加が3名というのも、ノンアルコールをうたっているからでしょうか。



12名全員が集台時間前にJR品川駅改札口に集合し、駅前の交差点を渡ってすぐのアネックスタワー階

編集
後記

退職後はITと人との
交流の組合せで

「いちよう坂」へ。ここは4月にオープンしたばかりのメイン料理を選べるハーフブッフェのレストラン。入替えがな々、11時30分〜15時まで利用可能です。おしゃれた店内を感じさせる入り口近くには、頭上に銘酒がズブリと並べられていて、お酒好きの方も今日はじっと我慢です。

12名が一つのテーブルに案内され、早速楽しい会の始まりです。メイン料理は全員同じものにして、パスタにハーフサイズのロブスター、ポークステーキをワンプレートに盛りあわせたもの。すでにブッフェでいろいろな料理や飲み物をとってきたところに運ばれてきたので、カローリを取りすぎになりそうなボリュームですが、話が弾んでいるので次々に胃の中に消えていきます。

近い席の方お互いの近況や家族の話など、次々に話が盛り上がり、席替えをするのも忘れてしまうほど。毎日1方歩以上歩いている、外国の方をいろいろなところへ案内し退職した後、如何に過すかを真剣に考える時が来たのではないのでしょうか？

サラリーマン等で組織に所属している時は、毎日仕事に追われたり、仕事仲間と職場や帰りがけに飲屋で談笑したりと人との交流が当たり前でした。しかし退職後は、生活環境が変化し人との交流が減る為、どうしても世の中の出来事や変化に疎くな

何種類ものスイーツの盛り合わせのお皿を見て、あちこちから「これはカローリ取りすぎ〜」という声が上がりました。それでもミニケーキやシャーベットなど次々に口へ運ばれていき、空になったお皿がテーブルにズラリ。お酒なしのスイーツでも話は盛り上がるものです。

席替えをしてお隣が代わるとまた話が盛り上がり、あっという間に3回は避けられないと思います。

今はITの発達で便利になり、パソコンやスマホで調べ事や、今流行のSNSでの交流は可能ですが、直接人と会っての交流は意識的に作って行く必要があるのではと思っていきます。私の場合、英語のサークルで今話題になっている日本や海外の出来事のディスカッションをするのと、サークル仲間とたまに外国人を

お腹はいっぱいの状態。



スイーツは別腹。ペロリです!!

時間30分が過ぎて3時のお開きの時間に。料理に満足、おなかも満腹、話が盛り上がり過ぎて満了という声をいただき、店の前でお決まりの記念撮影。

超大型の台風21号が週末に関東地方に上陸する事態になり、10月22日(日)のホームカミングデーでの49会の懇親会と翌日に飯能パークカントリーで行われる予定の第17回ゴルフ会が中止になりました。

ホームカミングデーは中央会場のメイン企画、ならびに模擬店は中止となり、懇親会場の食堂棟に各支部の旗が乱立し、懇談を交わしていた。この悪天候の中、愛校心にあふれる昨年の半分以下の3千人が参加したとのことでした。今回の目玉の「秋元康氏講演会」と「すしざんまい」のすしコーナーは、共に大人気で、すしはあっという間に売り切れたとのこと。我が49年白門会の会員もち

第3回は11月16日(木)新宿副都

天気だけには恵まれているこのゴルフ会だが、さすがに直前までの天候は保証されなかった。次回は来春の4月6日(金)に予定。(大竹・記)

月曜日当日は台風一過で晴天でしたが風が強く、通行止めの道路もありゴルフ場に着くことができない状況。結局高木会長だけがゴルフ場に行き待機されたそうです。その後高木会長は定例の地域のカラオケ会に参加したとのこと。

超大型の台風21号が週末に関東地方に上陸する事態になり、10月22日(日)のホームカミングデーでの49会の懇親会と翌日に飯能パークカントリーで行われる予定の第17回ゴルフ会が中止になりました。

心散策を行いました。ホームページにレポートを掲載しております。これからも楽しい企画を用意して、皆さまのご参加をお待ちしています。(宮川 保・井 美知子)

台風でホームカミングデー懇親会、ゴルフ会が中止

山崎司平氏中大理事に就任